

# 「住まいづくりの新ルール」 ～ 「住み続けられる」住まいを事例から学ぶ～

今住んでいる家は、いつまでも安心して暮らし続けられるでしょうか？  
NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会 かながわは、「住み続けられる」住まいについて学んだことを、事例を通して参加者の皆様と一緒に考えます。

NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会（高住会）は、福祉住環境コーディネーター協会の協力を得て2013年秋に小冊子「住まいづくりの新ルール—新・バリアフリー15ヶ条—」をとりまとめ、2016年に改訂版を作成しました。  
この小冊子について専門家が解説し、具体的な事例紹介と意見交換を通して「住み続けられる」住まい、「次世代につなぐあんしん 住まい」のあり方について考えます。

日 時

2018年 12月 8日（土） 15:20～17:50（受付 15:10～）

【一部】 15:20～16:40 【二部】 16:50～17:50

会 場

横浜みなと博物館「訓練センター」1階 第1・2教室

〒220-0012神奈川県横浜市西区みなとみらい2-1-1 Tel.045-221-0280

（JR・横浜市営地下鉄 桜木町駅より徒歩5分/みなとみらい線 みなとみらい駅、馬車道駅より徒歩5分）

定 員

40名（定員になり次第締切）

参加申込多数によりご希望に沿えない場合は、その旨をご連絡致します。

参加申込

参加費無料

※裏面の参加申込書に必要な事項を記入し、お申し込み下さい。

希望者へ小冊子「住まいづくりの新ルール—新・バリアフリー15ヶ条—」（改訂版）1冊300円で販売予定です。

【一部】 15:20～16:40（80分）

## ■ ～「住み続けられる」住まいを事例から学ぶ～

「住まいづくりの新ルール—新・バリアフリー15ヶ条—」の解説

講師：岡村 英樹さん（NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会 理事・一級建築士、福祉住環境コーディネーター2級、福祉用具専門相談員）

阪神淡路大震災の経験を踏まえ、防災面にも配慮した「住み続けられる住まい」の基本的な考え方について、「新・バリアフリー15ヶ条」の理念を軸に、事例を通して説明していただきます。

【二部】 16:50～17:50（60分）

## ■ 対談：「住み続けられる」住まいとは？ 第一部の事例説明を踏まえて

講師：岡村 英樹さん（第一部の講師）

講師：吉田 紗栄子さん（NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会 理事長・一級建築士）

第一部の事例や経験を踏まえて、「いつまでも住み続けられる住まいと住まい方」にとって、はずせないポイントを確かめながら、15ヶ条のなかでも、注目して欲しいポイントを重点的に考えます。



### 岡村 英樹さん プロフィール

阪神淡路大震災ののち会社を辞め、兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所での経験を元に、バリアフリー専門の住宅会社を設立。高齢者・障害の住まいづくり実務経験20年。

\*ユーザー目線の改修事例を通じて住宅ポイントを優しく伝える講演内容には、建築・医療福祉など専門分野を超えて定評がある。

著書「建築知識なんかなくても住宅改修を成功させる本」三輪書店。ほか



### 吉田 紗栄子さん プロフィール

1964年の東京パラリンピックに日本赤十字語学奉仕団の一員として参加。以来、身体障害者・高齢者と建築との関わりをテーマに、住宅、福祉施設等の設計に従事。住まう人の個性を反映し形にする中で“高齢である”“障害がある”ということも大切な個性と考える。

著書「バリアフリー住まいをつくる物語」（共著）三輪書店。ほか

※小冊子「住まいづくりの新ルール」の詳細は、高住会HPでご確認いただけます。

<http://www.kourei-sumai.com>



